

U-heart



[特集]

Support

実際に動き出している植草学園の
サポート体制8つの取り組みをご紹介します!

- 本学の「就職支援プログラム」、文部科学省選定に! ③
- 専門職育成をバックアップするのは実習支援室 ④
- 学生の心身両面をサポートする健康管理室 ④
- 「植草学園大学相談支援センター」10月1日オープン! ⑤
- 地域に開かれた図書館をめざして ⑥
- 植草学園が、「笑顔いっぱい!フレンドリーオフィス事業」認定事業所に ⑥
- 地域の方々に好評の公開講座、ただいま開催中! ⑦
- 植草弁天保育園の開園、自治体との協力で問題解決の緒に ⑦

学生が選ぶ みんなに聞いてみました!
キャンパスの好きな場所 ⑧

学園関連情報

- 植草学園大学附属高等学校 ● 植草学園大学附属弁天幼稚園 ⑩
- 植草学園大学附属美浜幼稚園 ● 植草弁天保育園 ⑪

教授・講師陣紹介

- 先生の著書紹介/漢字の今昔 ⑬

学生生活の紹介
Uekusa Life

- ⑭
- Information ⑯
- 平成20年度決算の概要/ご寄付のお礼/編集後記 ⑮

[特集] Support

社会に求められる人材を 建学の精神に則ったSupport体制で育成!

いま、社会の関心は介護、教育、医療など、福祉に関する事から向けられています。そのすべてにおいて「キャリア」を身につけた人材育成を行っている本学では、学園建学の精神である「わが国の伝統と文化に基づく徳育の教育」に則って、広く社会の発展および文化の進展に寄与する有為な人材の育成のために、さまざまな支援 (Support) を行っています。

具体的には、資格取得とスキルアップを下支えする実習支援室の設置、日々の充実した学生生活を送るための健康管理を支援する健康管理室の活動、そして身につけたスキルを発揮するための就職支援など、学業や実社会での体験のほか、精神面においてもサポート体制を充実させています。

近年はこれらの社会の関心事に対して、地域社会に暮らす人々から積極的な参加を希望する声が増えるようになりました。本学では、このような声に応えるべく、地域在住の方を対象にした公開講座、就学前児童や児童を対象とした教育問題についての相談など、地域社会の人たちとの連携・協力で個人ならびに社会をサポート (支援) していこうと考えています。



実際に動き出している植草学園のサポート体制への取り組みをご紹介します。

Support その①

本学の「就職支援プログラム」、 文部科学省選定に!

■実績の評価と将来性を期待されて

この不況の時代にあって、当短期大学の就職率はここ数年100%に近い数字を維持し、しかも正規雇用の職員就職率は89%と、たいへん高率です。

この実績を支えてきた背景には、

- ・多彩な資格取得を支える1年次からの
進路ガイダンス
- ・公務員試験対策等の各種講座
- ・携帯電話を活用した求人情報発信
- ・学生全員を対象にした個別面接、
カウンセリング

など、学生一人ひとりに対する緻密なサポートがあってこそです。

そしてこのたび、これらの実績と現在計画している本学の就職活動支援の理念と方向性 (正式名称: 学生支援推進プログラム) が文部科学省から高く評価されました。



■選定されたプログラムの概要

選定されたプログラムのテーマは「よりよい職種選択を支援、正規職員就職率を高める体験学習の組織化」です。

具体的には、1年次の学生が、ボランティアを通して、保育・介護の実際、職場でのコミュニケーション等をふりかえり、自己を見つめ直すことにより、個別の就職相談体制を強化しようというものです。

学生への個別の相談には、キャリア支援室に配置される、各分野での経験と知識豊富なボランティア・コーディネーター (3名) があたります。これによって、2年次の本格

的な実習への目的意識を高め、よりよい職種選択を支援します。

さらに、就職情報に合わせて当該施設でのボランティア情報を一括管理するシステムを導入して、学生への情報提供を円滑にします。

学生だけでなく、地域社会一般に幅広く呼びかける公開講座を開催する予定です。

本学は、みなさんの夢の実現を最後まで応援します!



ジョブカフェ模擬面接セミナー



卒業生の話を聞く会



* コラム *

文部科学省 「学生支援推進プログラム」について

文部科学省では、わが国の高等教育の質的保障を強化するために「大学教育・学生支援推進事業」を実施しており、平成21年度から、各大学・短期大学・高等専門学校から申請さ

れた各大学等における学士力の確保や教育力向上のための取り組みの中から、達成目標が明確で効果が見込まれる取り組みを選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うのが「学生支援推進プログラム」です。

【採択】
植草学園短期大学
【取組名称】
よりよい職種選択を支援正規職員
就職率を高める体験学習の組織化

Support その②

専門職育成を バックアップするのは実習支援室

●学生サポート

■円滑且つ充実した実習をサポート

本学で学ぶ学生は、それぞれ在籍する学部・学科・専攻においてさまざまな国家資格を取得することができます(参照「取得資格表」)。

しかし、これらの資格はすべて実習が課されており、この必修実習を無事に終了して、はじめて大きく専門職へ近づくことになります。

実習とは「実際の場所・現場に行き仕事内容や役割を学び、体験すること。また学内で学んだ基礎的な知識や技能を活用し、実践力や応用力を育むためのもの。」という体験型学習です。

実習は、本学以外のさまざまな学校、施設、病院などの協力があってできるものです。

本学では学生にとってより充実した「実習」になるように「実習支援室」を設けました。

実習支援室では、協力して下さる学校や施設と綿密に協議し、学生が十分に実習できるよう配慮しながら、全面的にサポートしています。

■取得資格表

学部・学科・専攻	取得資格	必修実習	実習先
大学	保育士*	保育施設参観、保育実習I~IV	保育所、児童福祉施設、社会福祉施設
	幼稚園教諭1種免許状*	幼稚園教育参観実習 幼稚園教育実習I・II	幼稚園
	小学校教諭1種免許状*	介護等体験、小学校参観実習、小学校教育実習I・II	社会福祉施設、特別支援学校(級)、小学校
	特別支援学校教諭1種免許状*	特別支援教育調査演習、特別支援教育実習	特別支援学校(級)
保健医療学部	理学療法士 国家試験受験資格	基礎理学療法学見学実習、地域理学療法学実習、理学療法評価学臨床実習、総合臨床実習I・II	総合病院、リハビリテーションセンター、保健センター、訪問看護ステーション、老人保健施設、介護老人保健施設 など
	地域介護福祉専攻	介護実習I段階~IV段階	児童障害施設、グループホーム、入所施設、居宅介護 など
福祉学科	保育士*	保育実習I~IV	保育所、児童福祉施設、社会福祉施設
	幼稚園教諭2種免許状*	幼稚園教育実習I・II	幼稚園、特別支援学校(級)
	特別支援学校教諭2種免許状*	特別支援教育実習	特別支援学校(級)
専攻科	介護福祉専攻	介護実習I・II段階	児童障害施設、グループホーム、入所施設、居宅介護 など
	特別支援教育専攻	特別支援教育実習	特別支援学校(級)

★:本学卒業に必須の資格 ☆:希望者が取得できる資格

Support その③

学生の心身両面をサポートする 健康管理室

●学生サポート

■学生の健康面を

学生の心身両面にわたる健康支援を行っている健康管理室では、小さなけがや体調不良、病気のこと、精神的なことまで、気軽に相談できます。また、必要に応じて学内の臨床心理士や学生相談員、医療機関等の紹介もしています。

基本は「自己健康管理ができる学生の育成・支援」で、学生個人のプライバシー保護に留意しながら一人ひとりと向き合い、よりよい学生生活を送れるように、共に支え合う努力をしています。

■相談ごとのなかには悩みごと

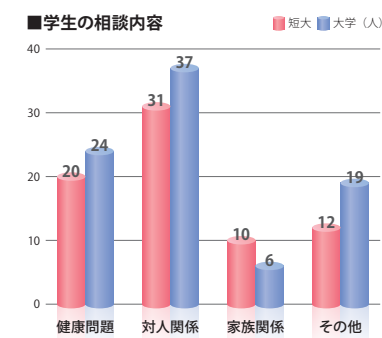
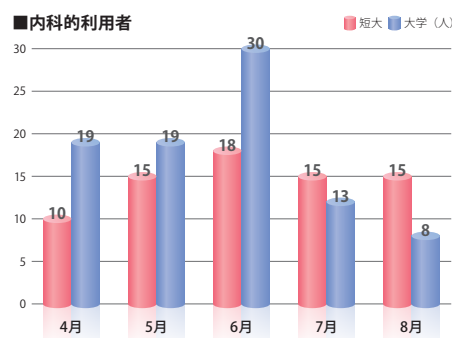
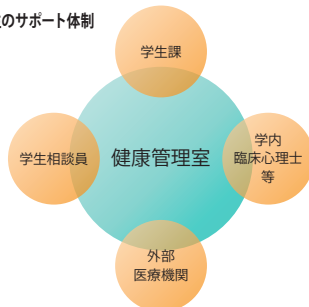
健康管理室を利用する学生のなかには、さまざまな問題を抱えている学生もいます。内科的な主訴の裏に学生自身が気づいていない病気の兆(精神面を含む)の場合もあり、

健康管理室では、問題の本質に沿った解決のために真摯に向き合っています。

健康管理室での学生の相談は、ほとんどが自発相談で、その内容は健康問題や人との関わりについての悩みが多いようです(図参照)。

悩みは小さなうちに解決することが大切です。他の人に話しているあいだに、解決の糸口が見えてくることもあります。相談後、笑顔で友人の輪のなかに戻っていく学生も

■学生のサポート体制



います。

学生が、健やかで充実した学園生活を満喫できるよう応援しています。

Support その④

「植草学園大学相談支援センター」 10月1日オープン!

●学生&地域サポート

10月にスタートした「植草学園大学相談支援センター」は、将来的には本学と密接にかかわる教育機関—保育所、幼稚園、小学校、特別支援学校、障害関係施設等との連携・協力体制を密にし、文字どおり地域における保育・教育の専門センターとして機能することを想定しています。

したがって大学のカリキュラム上の教育実習を行う施設ではありませんが、このセンターが行う相談支援活動において、本学の学生が将来の職務に役立たせるため、保護者の理解のもとで子どもの世話などの補助を行ったり、子どもの行動記録を作成するなどの活動に参加できるように考えています。

■大学・短大の教員による 子育て支援・介護相談を開始

今年度内に予定している主な支援活動は表のとおりで、「学生といっしょにでかけませんか?」では、障害者に地域生活をより豊かに送ってもらおうという目的から、障害のあるお子さんを対象に、本学の田村光子先生のもとで学生がボランティアとなって外出の支援を行うものです。

また、音楽療法を研究テーマとする川端眞由美教授の指導のもとでの「親子で日本のわらべうたを楽しもう!」や、造形美術教育が研究テーマの森高光広准教授による、造形遊びや絵画などによる発展段階に即した幼児教

育の「保育のための造形教室」などの実践的支援活動のほか、ひとりぼっちの子、わんぱくな子、こだわりの強い子など、気になる子どもの保育や、保護者のみなさんをも対象とする保育のあり方など、本学の木村みわ、古川繁子両教授がケーススタディでより具体的に支援します。



■主な支援活動

講座・イベント名	担当講師	実施日・会場ほか
学生といっしょにでかけませんか? —障害のある子ども・障害のある方のためのおでかけボランティア—	田村光子 (植草学園短期大学講師)	11/8(日)、12/13(日)、1/10(日)、2/14(日) 人数:1日あたり4名まで
親子で日本のわらべうたを楽しもう!	川端眞由美 (植草学園大学教授)	1/25(月) [15:15~16:15]、2/22(月) [15:15~16:15] 会場:L棟1階Mスタジオ 人数:親子15組まで
保育のための造形教室 ①「粘土遊びで楽しく! 楽しく!」 ②「絵の具遊びで、おもしろい!」 ③「掲示物へ活用できるワザ習得!」	森高光広 (植草学園大学准教授)	①12/5(土)、②1/9(土)、③2/6(土) [各10:00~11:30] 会場:L棟2階美術造演室 人数:5~20名
保育者のための土曜講座 —気になる子どものケーススタディ—	大木みわ (植草学園大学教授)	10/31(土)、11/28(土)、12/26(土)、1/30(土)、2/27(土) [各14:00~16:00]
保育者のための土曜講座 —保護者支援のためのケーススタディ—	古川繁子 (植草学園短期大学教授)	10/17(土) [13:00~15:00]、11/7(土) [10:00~12:00]、12/5(土) [10:00~12:00]、1/9(土) [10:00~12:00]、2/13(土) [13:00~15:00]

※参加費:いずれも1回500円 ※申し込み方法:HPよりFAX送信票をダウンロードし、FAXにて申し込む FAX:043-239-2652

■基本的な支援活動を行う常設施設

これらの講座やイベントのほか、相談支援センターでは、月曜から金曜(木曜日を除く)の午前10時から午後4時まで、個別の相談も行います。また、必要に応じて現場へ出張し、現場での保育相談や教育相談も行う予定です。

このほか、千葉市保育課や千葉市幼稚園協会との連携で、それぞれ指定地域において研修会や事例研究会を開催していく予定です。



プレイ広場にはさまざまなおもちゃ(東京おもちゃ美術館長推薦)を用意しています



「植草学園大学相談支援センター」概要

- 施設
 - ・個別、グループ相談支援室—4室
 - ・プレイ広場—1室
 - ・スタッフルーム—1室

- 相談日
 - ・月、火、水、金(各10:00~16:00)

- 相談可能な内容・対象
 - 保護者、保育者、教員、介護関係の仕事に従事する関係者の方々の相談に応じます。
 - 本学教員がそれぞれの専門性を生かして、下記の内容につきまして、丁寧に相談にお応えします。

- ・子育てに関する相談支援
- ・生活上及び学習上特別な支援を要する子どもの相談支援
- ・介護に関する相談支援
- ・その他必要な相談支援

- 相談の料金
 - 一回 3,000円
 - ※詳細につきましてはホームページをご覧ください
 - webサイト <http://www.uekusa.ac.jp/>



Support 地域に開かれた図書館をめざして その5

●学生&地域サポート

■新図書館開設で利用者大幅アップ!

今年の4月、新しくオープンした図書館はまさに情報収集のためのメディアスペース。利用者増(下のグラフ「図書館利用状況」参照)がそれを裏づけています。

ガラス張りの開放的な新図書館棟(M棟)“UEKUSAメディアゲート”には、和洋専門図書2万2千冊と約180種の学術雑誌のほか、PCやAV資料を利用できるメディアコモンズ、共同研究やグループ学習等で利用できるラー

ニングコモンズなど、個人はもちろんのこと、仲間同士で学習・研究もできるスペースが設置されています。

■学外者にも在学生に準じたサービスを実施

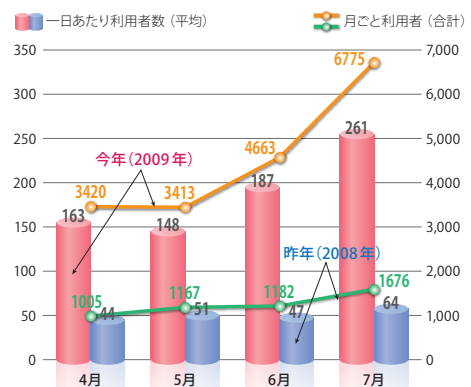
新図書館では、本学の卒業生はもちろん、学外の方にも館外貸出しができるなどのサービスを行っています(学外者の利用についての問い合わせ先 TEL 043-233-9322)。

植草学園蔵書検索システム(U-OPAC)公開のお知らせ

このたび植草学園大学では、本学図書館が蔵書している資料の検索がインターネットを経由して行うことができるようになりました。学習や研究の手助けとしてご利用ください。

webサイト <http://uekusa.opac.jp/index.html>

■図書館利用状況 [2009年度:前期]



※折れ線はその月1日当たりの利用者(平均)で、棒グラフは月合計です(折れ線:上が今年、下が昨年。棒:左が今年、右が昨年)



●植草学園 大学図書館で人気の本

- ・光とともに...
- ・ぐりとぐらシリーズ
- ・保育技術
- ・介護技術
- ・発達と障害を考えるシリーズ など



●地域サポート

Support 地域の方々に好評の公開講座、ただいま開催中! その7

植草学園小倉キャンパスでは、7月から12月までの間、「素晴らしき出会いと学び」をテーマとする『植草学園大学・短期大学公開講座2009』を、千葉市教育委員会の後援を受けて行っています。

内容は4つのカテゴリー(表参照)の22講座で、前半期に開催した10講座は定員を超える反響のなかで実施されました。

それぞれ特徴ある内容ですが、各講座をかんたんに紹介すると、「わくわくチャレンジ講座」では、今年度はじめて「ジュニアサッ



ジュニアサッカー教室



知的障害者ガイドヘルパー資格取得講座

カー教室」に取り組みました。対象は小学校1年~4年生で、夏休み入りした8月22日から10月3日までの毎週土曜日に開催。参加者は回を重ねるごとに増え、自前でユニフォームをそろえる参加者も出てくるなど、保護者の方々の期待も高いようでした。

「文化・教養講座」では、8月1日に「すてきなやきものづくり」を開催。初心者でも大丈夫との案内が功を奏し、地域のお年寄りか

ら小学生まで定員を超える申し込みがあり、たいへんな盛況でした。

「スキルアップ講座」では、講座の一つであるく保育所・幼稚園での「気になる子」対応ガイド>に定員の倍近い受講申し込みがあり、教室を変更しなければならないほどでした。これは特別支援教育が普通教育のなかに浸透して「気になる子」への理解が増えている証しであり、受講された現場の先生方や保護者の方々は、メモを片手に真剣に耳を傾けていました。

■公開講座の4つのカテゴリー

公開講座	講座内容
①わくわくチャレンジ講座	地域の子どもたちがわくわくしながら学ぶ場
②文化・教養講座	生涯学習の一環として地域の方々の学びの場
③スキルアップ講座	保育・介護・福祉・教育・医療等、各専門分野に関心のある方々を対象に知識や実践力の向上の場
④資格取得講座	介護・医療等に関心が深い方々を対象に資格取得のできる場



Support 植草学園が、「笑顔いっぱい!フレンドリーオフィス事業」認定事業所に その6

●地域サポート

このたび植草学園は、千葉県が推進している障害者の雇用に対する理解と促進を図るための「笑顔いっぱい!フレンドリーオフィス事業」の、認定事業所に認定されました。

認定基準を本学はすべて達成していること、また、本学園の建学の精神・教育目標と社会的責任に基づき、「共に生きる社会の実現をめざす」観点から、当該事業に該当するとして認定されました。

■認定基準に示されている4つの項目

- ①障害者の法定雇用率を達成しているか。
- ②障害者の雇用継続の有効な取り組みをしているか。
- ③障害者の働く意欲を維持できているか。
- ④障害者の就業や生活支援の独自の取り組みがなされているか



認定書を受領する 植草学園副理事長



「笑顔いっぱい!フレンドリーオフィス事業」について

障害のある人を積極的に雇用している職場を認定し、その取り組み内容を普及することで、障害のある人の雇用に対する理解と促進を図ることを目的に、千葉県が平成20年度から実施している事業です。



Support 植草弁天保育園の開園、自治体との協力で問題解決の緒に その8

●地域サポート

植草学園グループでは、今年度4月1日に心を育てる植草弁天保育園を開園しましたが、開園当初27名だった児童数は、9月には35名となり(関連記事11ページ参照)、最近話題になっている「待機児童の増加問題」に的確に呼応した結果と、注目されています。植草学園の保育園運営は、千葉市の「待機

児童解消に向けた3カ年整備計画」による社会福祉法人以外の運営主体に対する公募に応じたものです。社会的ニーズに応えるため、質の高い保育提供をめざす保育園の設置計画を提出し、認可されてスタートしたものです。植草学園は、今後も国・自治体と協力しあって、社会的ニーズに的確に応えていきます。



コラム

保育所待機児童2万5千人超す

認可保育所に申込みながら満員で入所できない「待機児童」が、2009年4月1日時点で前年同期比5834人、29.8%増の2万5384人となったことが、厚生労働省の調査で分かった。2年連続の増加で、2万5千人を超えたの

は6年ぶり。増加の人数や率は現行方法で統計を始めた01年以来、過去最高だった。昨年の「リーマン・ショック」以降、雇用情勢や賃金水準が悪化しており、同省は「不況で共働きが増えたのが大きな要因(保育課)とみている。(時事通信) [2009.9.7]

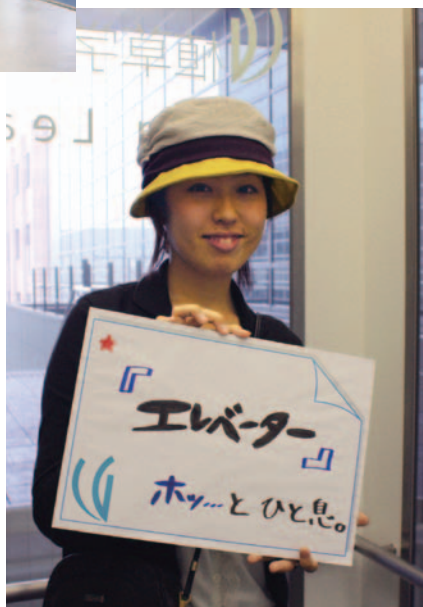




荒川 紘美

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科2年
(千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身)

エレベーターからの眺めも良いですよ!



エレベーターは小さな空間だけど、ほっとする空間

エレベーターはホッと一息つける、小さな空間。満員のときは除いてですが…
自分の部屋にいて落ち着くように、自分ひとりになれる空間って落ち着く時がありますよね。そんな時誰もいないエレベーターはお勧めです☆

先生にも聞いてみました!



授業の合間にほっと一息ついています。

外間 紗知

植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科1年
(沖縄県立糸満高等学校出身)

窓から大学の庭が見える図書館の個人スペース

図書館の個人スペースって、落ち着いて好きです。デスクにはパソコンもあり、すぐ近くには医療系の本が揃っているのも勉強スペースには最適です!
普段は学校が終わると、授業の復習や調べものをしに、ほぼ毎日利用しています。ちょっとした私のお気に入りの勉強スペースです。また、個人スペースの窓からは大学の庭が見えます。春には大学自慢の「桜」が見られて、とても綺麗です!



集中して、静かです。



みんなに聞いてみました!

学生が選ぶ キャンパスの 好きな場所



角 友起先生
植草学園大学
保健医療学部
理学療法学科



開放感いっぱいのカフェ・ロッサ

カフェ・ロッサは、いつも授業で使っている教室と違って開放感があり、リラックスできる空間です。
普段は昼食をとったり、友達とゆっくり会話を楽しんだりしています。カフェ・ロッサにはパンや飲み物、夏にはかき氷も販売されていてどれも美味しいです。
またそこからはバスケットコートを眺めることができ、学生が楽しんで学生生活を送っているのを見ることができるいい場所です。



五箇 恭平
植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科2年
(千葉県私立柏日体高等学校出身)

おいしい焼きたてパンもおすすめ!



身体を動かすのが楽しいです!



鈴木 佳織

植草学園短期大学 福祉学科
地域介護福祉専攻1年
(千葉県立検見川高等学校出身)

友達づくりに最適な体育館

私がキャンパス内で1番好きな場所は「体育館」。授業と授業のあいだに空き時間があると、体育館を借りてみんなでスポーツをして、とても楽しい時間を過ごせるからです。
クラスの友達だけでなく、先輩方や先生方と一緒にスポーツをして、普段交流の少ない方と仲良くなれるきっかけになるので、私にとってこのような時間はとても大切です。
今後も体育館を利用して、たくさんの思い出をつくっていきたくと思っています。



小泉 麻悠

植草学園短期大学 福祉学科
児童障害福祉専攻1年
(千葉県立木更津東高等学校出身)

学生ホールは校内の交差点

みなさん こんにちは! 私は大学にも慣れ、友達もたくさんできて大学生活をEnjoyしています。そんな私が大好きな居場所を紹介いたします。それは☆学生ホール☆です。
朝大学に来て授業の時間までGirls Talkをしたり、お昼はみんなと楽しくお食事。ああ! 学食の唐揚げ丼は本当美味しくて飽きません。おススメです。
あとテスト期間中はみんなで問題を解き合ったり、本当落ち着く場所です。ぜひみなさんも学生ホールを活用してください。

名物「唐揚げ丼」で干後の授業も乗り切る!

My favorite place

語学にスポーツに、 高校生活を満喫する生徒たち

●植草学園大学附属高等学校

アメリカンサマーキャンプ

私たち英語科1年生は、山梨県愛宕山自然の家で恒例のサマーキャンプを行い、英語漬けの3日間(7月2日～4日)を過ごしました。

生徒1人にアメリカの学生が1人ずつ付き、英語で自己紹介を始める、そこはもうアメリカでした。はじめは沈黙の多かった私たちも、だんだんと笑顔が増え、一日目の夜のDance Partyには言葉の壁は消えていました。1時間にできるだけ多くの英文を言うOne Minute Drill や自分について話をMy Story、各班で寸劇を考えるCamp Skit など、盛りだくさんの企画を楽しむことができました。自分の考えを英語であらわす機会がたくさんあったので、たった3日間とはいえ、大変充実した英語キャンプとなりました。(参加生徒)



恒例の英語漬け
アメリカンサマーキャンプに参加して

高校野球開会式補助

全国高校野球選手権千葉県大会の開会式において(7月10日、千葉マリスタジアム)、本校生徒218名が国旗・大会旗旗手、プラカード嬢として参加しました。開会式への補助

は、今回で18回目となります。大会前にはバトントワリング部を中心に放課後の短時間で真剣に練習し、その努力が実り、今年は風速10mを超す強風の中にもかかわらず、例年と変わらぬ整然とした行進を披露することができました。また、今年は、高校野球関東大会開会式(10月31日)が、千葉県総合スポーツセンター野球場であり、例年の実績が評価されて、開会式では本校吹奏楽部による演奏での行進と、プラカード嬢として補助が予定されています。



高校野球県大会
開会式に旗手、
プラカード嬢として参加

■部活動の活躍

●ソフトテニス部

- 千葉県高校総体(6月)
団体優勝、個人優勝
- インターハイ出場(8月)
- 千葉県私学大会(8月)
団体優勝、個人優勝
- 全国私学大会出場(22年3月)

●なぎなた部

- 関東大会(6月)
演技第3位
- 千葉県高校総体(6月)
演技第2位、個人ベスト8
- インターハイ出場(7月)

●弓道部

- 関東大会出場(9月)
- バトントワリング部
●ジャパンカップ全国高校選抜
団体第4位、個人第2位

●吹奏楽部

- 千葉市立都立小学校の
芸術鑑賞会で演奏(11月13日)
- エキコン(JR千葉駅前コンサート)
(9月、11月、12月)

半年のあいだに大きく成長する園児たち 2学期以降は催しが目白押しでさらに成長

●植草学園大学附属弁天幼稚園

「先生あのね……、ぼくね、弁天幼稚園にきて本当によかったよ！」

園児が心の底からつぶやいた言葉です。私たち教職員はこの言葉を聞くと日頃の疲れも吹き飛び「よし、頑張ろう」と言う気持ちになります。

4月の入園式後、すこし大きめの制服を着てリュックサックをしょって幼稚園の門をくぐる時のあどけない可愛らしい姿。お母さんに「行ってらっしゃーい」と見送られ、元気にクラスの前まで行ったけれど、「ママがいいー！」と、思い出したようにお母さんに駆け寄る子等々。それでも数週間後には友達や先生と一緒に遊ぶことが楽しくなり、今度は降園後に「まだ遊ぶー」と、お母さんに訴えている姿が見られます。暖かな春の日差しに包まれて、幼稚園もだんだん賑やかになっていきます。子どもたちが仲良しになると保護者の方たちもまあいい気持ちになっていき、交流も増えていきます。5月の親子バス遠足が終わる頃には親子ですっかり幼稚園に慣れます。

そして夏。園庭での遊びやみんなで行う活動などたくさん

のことを経験していく子どもたちはとても逞しくなります。夕涼み会のだ自慢大会では、ステージの上で得意げに歌う子どもたちの姿を、嬉しそうにカメラに納める保護者が印象的でした。

また、夏休みの後半に行う年長児の合宿保育では、短大の学生ボランティアの協力を得て、充実した一泊二日を過ごすことができました。合宿から帰ってきた園児の顔を見た保護者から「一回り大きくなって帰ってきました」という感想がありました。

9月、2学期がスタート。子どもたちが心身共に充実する学期です。すがすがしい秋空の元でおもいきり体を動かし、ところを踊らせていきます。おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会、運動会、手作りランチ、芋掘り遠足……爽やかな秋、スポーツの秋、いろいろな秋をみんなで楽しみます。園児の心身共に健康な成長を目指して！

年少ひよこ組 はじめてのお弁当、
年長(ほし組)さんが手順などを
やさしく教えてくれました



お父さん、お母さんと遊ぶ会で
体操やゲームをしました

夏休み中は預かり保育を実施 9月1日、元気いっぱい2学期をスタート

●植草学園大学附属美浜幼稚園

1学期終業式の翌日、7/18日(土)16時30分から「夕涼み会」を行いました。今年は新しい催しとして、「お化け屋敷」のコーナーを設けましたが、開始早々、長蛇の列。時間内では入ることができず、後列の方たちには歩いて通り抜けてもらいました。その後の盆踊りにもたくさんの保護者の方が参加してください、「夕涼み会」は大盛況の内に終わることができました。父母の会の役員さんたちには、バザーの商品作りから販売、注文駄菓子の配布、後片付けなどたくさんの手伝いをいただきました。

夏休み中は、前半の7/21～31、後半の8/17～31の20日間、夏期休業中の預かり保育を実施しました。9時から15時までの6時間でしたが、参加の園児たちは担当の先生の綿密な計画の下、制作や水遊び、ホールでの運動遊びなどで、楽しく過ごしました。1日平均の預かり園児数は22～3名でした。また、預かり保育が休みの8/1～12の間には、床のワックスがけ、カーペットのクリーニング、害虫駆除のための消毒などを行いました。

8/24～26の3日間は登園日でしたが、雨で長い間延期になっていた年長さんのボディペインティングを24日に、8月の誕生会を26日に行いました。3日間とも午前保育でしたが、



楽しみにしていたボディペインティング

真っ黒に日焼けして一回り大きくなったように思える園児たちは、久しぶりに顔を合わせた友だちと行事を楽しんでいました。

そして9/1、ピカピカになって清潔感溢れる環境の中、元気いっぱいの園児たち

ちと休み中にたくさんの研修に参加し、準備も万端の先生たちが揃って2学期を迎えました。インフルエンザの蔓延は心配ですが、家庭との連絡を密にして、毎朝の健康チェックも入念に行い、楽しい園生活を送れるようにと願っています。



みんなで盛り上がった「夕涼み会」



二学期初めての避難訓練

開園から半年、園児数が増えました 豊かで楽しい日々の生活をめざします！

●植草弁天保育園

開園から半年が経ちました！

開園当初は27名だった園児数が、9月には、産休明け児(生後57日目)を含め35名になりました。そのうち、乳児保育の対象とされる3歳未満児が26名もいるので、人の手がいなくついても足りないくらいです。

保育する中で、大事に考えていることは、一人ひとりの子どもの発達と特性に合わせた個別的な関わりと、子ども自身が自分の生活に見通しをもち、主体的に生活できるような援助の方法です。日々の生活が豊かで楽しいものとなるよう環境構成を工夫し、全職員が一丸となって保育に取り組んでいます。

豊かで楽しい日々の生活を！

子ども主体の日常性の中にも、変化と潤いをもたらす季節ごとの伝承行事やその時期ならではの遊びを工夫しています。子どもの日には、プレールームの天井から吊下げた大きな鯉のぼりに子どもたちはビックリ！歓声をあげました。七夕祭りには、おり姫と彦星のパネルシアターに目を輝かせ、

暑い夏の日には園庭で泥んこ・色水・プール遊び、幼稚園の夕涼み会への参加等、日々の生活は子どもにとって楽しいものとなっています。

また、一人ひとりの子どもの育ちを保護者と共有し、一緒に考えていくことを目指し、面談、保育参加、ティー&トーク等を実施し、細やかな連携を図っています。特に8月の保育参加では保護者も裸足になって泥んこ遊びをしたり、手作りのシャボン玉液で大きなシャボン玉を庭中に飛ばしたり、お父さんたちのスイカ割りに声援を送ったりして楽しいひとときを過ごしました。

その他「お話花かごさん」による毎月のお話会、9月の「おじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会」そして、10月には、親子運動遊びの日、幼稚園と一緒に芋ほり遠足等、いろいろな人との関わりも大事にし、その中で生活を学んでいくよう心がけています。



プール遊びで暑さにも負けないぞ！



とっても楽しかった「七夕祭り」

「いっしょの保育」について語り合いませんか

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科
講師 広瀬 由紀



はじめまして。本学では、保育士コース関連の科目や実習を主に担当しています。さて、私の大きな大きな研究テーマは、『いっしょの保育』を実現するために必要なことは何だろうか？』ということです。いま、保育所や幼稚園では多様な子どもたちが集い、保育者たちのもとでともに過ごしています。充実感、達成感に満ちた毎日を送

る子どもや保育者がいる一方で、子どもも保育者も苦しんでいる保育もあると聞きます。どういう条件や要因が整えば、多様な子どもたちとともに充実した時間を過ごせる保育(=いっしょの保育)に近づけるのでしょうか。現場の実践から学び、それを言葉にして表現することを、自分に課して研究を進めているところです。いまはとくに、植草学園大学がある千葉市で長年実績を積み重ねているいわゆる「縦割り保育」(3歳から5歳までの子どもが1つのクラスのなかでともに生活する形態)が、いっしょの保育にどのような影響を及ぼしているのか、ということについて調べています。実生活では3歳の男の子の母であり、息子を保育所に預ける一保護者でもあります。いろいろな角度から、みなさんと保育について語り合えたらうれしいです。

輝く未来と希望に満ち溢れている理学療法士

植草学園大学 保健医療学部
理学療法学科 講師 阿部 勉



バブルが弾けたのと同時に日本の高度成長期も終わりを告げました。連日不景気や失業率の報道が流れ、世界でも有数の経済大国なのに多くの国民は豊かさを実感できていないのは何故でしょうか？このような閉塞感が漂う世の中、とくに医学の分野で人と人との関わりを大切に、そこに何か光る技を提供できる職業として、いま理学療法士が注目されています。何か強引で手前味噌のような感も否めませんが、ほんとうにそう思います。米国の経営学者ドラッカーは理学療法士のような職業を“知識労働者”と呼びました。つねに知識を研鑽し技術として相手に

提供することによって報酬を得るのです。まさに一生勉強です。ところで私は経営者でもあります。そのような理学療法士の新しい可能性にチャレンジするため起業しました。現在訪問リハビリテーション事業とコンサルティング事業、旅行事業を展開しています。そんな私がなぜ教育現場に来たかということ、将来の理学療法士界を懸念したからです。今回のタイトルの“輝く未来と希望に満ち溢れている”というのは決して過言ではありません。ただしそこに質が担保されないと通用しないのです。そこで私は在学中から社会ではどのような理学療法士が望まれ、求められているのかをリアルな情報として学生のみなさんに提供し、学生のうちからできることを助言したいと思っています。普段は厚労省への要望書作成や理学療法士協会のEBM(科学的根拠)研究デザインに邁進していますが、私の研究室では要介護高齢者の体力予防と理学療法士の職域拡大をテーマに調査研究を行っています。大志を抱いている学生をお待ちしております。

目下、新しい授業を開発中!

植草学園短期大学 福祉学科
地域介護福祉専攻 助教 根本 曜子



短期大学の地域介護福祉専攻では介護福祉士養成のカリキュラム改正に伴い、本年度から新カリキュラムによって、授業・実習が進められています。以前はいろいろな科目のなかに入り込んで学んでいた「介護過程」というものが1つの独立した科目となりました。介護は状況の観察→アセスメント→課題の抽出→介護計画の立案

→実施→評価という展開で進みます。この流れが介護過程です。この一つ一つの要素のなかにはたくさんの学びが凝縮されています。これを2年間かけて学び、実践できるようにしていきます。このなかでこそ介護の感動と喜び、楽しさとやりがい、そして介護の専門性があります。この授業の研究を学会などに発表し、新しい授業の開発の研究を重ねております。学生のみなさんに、なんとかこの感動をともに味わえるようになってもらえたらと、日夜懸命に格闘中です。

特別な教育的ニーズに配慮できる保育士・幼稚園教諭に

植草学園短期大学 福祉学科
児童障害福祉専攻 講師 相磯 友子



みなさんの周りに、外国の方が増えていませんか？私は外国にルーツのある子どもの研究をしています。研究をはじめたきっかけは、大学院時代、日本語を上手に話すのに、学校の授業についていくのが難しい外国人の子どもたちに出会ったことでした。

「なぜ、日本語ができるのに教科の学習は難しいのか?」「この子どもたちは日本語がわからないなかで、どうやって日本の学校で生活してきたのか?」そんな疑問から、彼らに関わるようになりました。研究をしていくなかでわかってきたのは、外国の子どもたちも特別な教育的ニーズをもつということ、そして、特別な教育的ニーズに配慮した環境のなかでは、日本の子どもたちも学習しやすいということです。本学の学生には、特別な教育的ニーズに配慮できる保育士・幼稚園教諭になってほしいと願っています。

音読・道徳教科書 日本の美しい言葉と作法 —幼児から大人まで—

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科
教授 野口 芳宏



学校教育法は、幼稚園を「学校」と規定していますが、教科書はありません。したがって、現実の教育は各園に任せられ、その実践の質は千差万別、ピンからキリまであります。自由保育の名の下に、ほとんど無教育状態の園もあります。黒板さえない園も少なくありません。そこで、幼稚園向けの教科書がぜひ必要であり、なんとか作るべきだと考えた野口芳宏先生(植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科教授)は、音読・道徳教科書「日本の美しい言葉と作法」を上梓しました。本文はすべて漢字仮名交じりの正表記です。適切な指導によれば、園児が漢字仮名交じりの文章をすらすら読む力をつける事実は、教育学界・故石井勲博士によってすでに実証済みであり、全国各地の園で活発に実践され、素晴らしい成果をあげています。本書は、繰り返し音読しているうちに、その言葉の力によって自然に作法も身につくという特色もっています。各地の幼稚園、保育園、小学校等で広く採用され、素晴らしい日本の子どもの成長を期待します。(登龍館、2009年、500円+税)

イラスト版 ADHDのともだちを理解する本

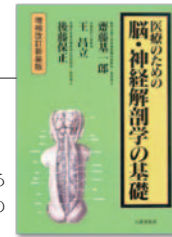
植草学園短期大学 福祉学科 児童障害福祉専攻
教授 漆澤 恭子



ADHDとは、主として幼児期後半から学童期に明らかになる精神障害の一類型です。本書は、ADHDをキーワードに、どうしたらいま目の前にいる子どもたちを導けるのか、小学前から中学校の入学ごろの児童生徒を想定した、困った行動解決のためのノウハウ集で、すなわち、ADHDのある子どもの指導ガイドブックです。事例編では、「集団に参加するのが苦手」「すぐ手が出てしまう」など32例のよくあるトラブルの場面を取り上げ、「なぜそんな行動をするのか」「どう対応したらいいか」をイラストで分かりやすく解説してあります。また、ADHDの子どもたちだけにかかわらず、ある子どもへの必要な支援は、周りの子たちの理解があつてこそ活かされます。ADHDのことを大人と子どもと一緒に考え、学ぶことのできる本です。漆澤恭子先生(短大福祉学科学部児童障害福祉専攻教授)は、小学校通常学級の担任経験から執筆として参加しています。(合同出版、2008年、1600円+税)

医療のための脳・神経解剖学の基礎

植草学園大学 保健医療学部 理学療法学科
教授 齋藤 基一郎



脳の構造と働きを理解することは、きわめて困難であり、神経解剖学の授業での限られた授業時間、学習法のなかで教える側も、教えられる側も苦労が多いものです。本書の特徴は、脳と脊髄の横断標本を用いた中枢神経の肉眼、顕微鏡的な解説はもとより末梢神経系全域に及び、それらの関係を一貫して、美しい解剖アトラスを掲げて記述していることです。また、その内容は基本的な事項を系統解剖学の順序に従って記述し、専門的な事項や最新の新しい解析法によるMRI像、電子顕微鏡像、脳血管造影像、脳のカラー写真など、豊富に収録しています。さらなる特徴は、臨床に参考となる重要な神経疾患の症状と、それに関連する部位についても詳述しています。同時に医学・医療に従事する学生が脳や神経系の働きや構造を理解するのに役立つ、この分野の研究者にも新しい知見を伝え、

すでに学んだ知識の整理にも的確に応えられるよう、いくつかの工夫が凝らされています。本書は2001年に初版発行以来、多くの医療研究者や医療系の学生さんたちに読み継がれてきましたが、今般、従来の内容をより充実させ(初版時から72ページ増)、勉強しやすく、使い勝手のよい構成に再編集し、医療者のために日本で初めて出版された神経解剖学のテキストです。本書の執筆は齋藤基一郎先生(医博・植草学園大学保健医療学部教授)、王昌立氏(中国医科大学教授)、後藤保正氏(医博・首都大学東京教授)の3名が担当していますが、みなさんとともに神経解剖学や人体解剖学の教育と実習、研究に半世紀近く打ち込んできたその分野の専門家です。これまで多数の医師や医療人を育成してきた経験に基づいてこの本は書かれており、なにより従来の医学書の価格と比べ、安価(本体価格:3500円)であることが最大の特徴です。(元就出版社、2009年、3500円+税)

知識を深めよう! 先生の著書紹介



漢字の今昔

第三回

植草学園大学 副学長
浦野 俊則

【保】

図のaとbは、文字ではありません。紀元前11~12世紀の青銅器に付けられたもので、日本の家紋に近いものと考えてよいものですが、その青銅器を使っていた家の地位や職能を表したもので、図象(ずしょう)と呼んでいます。aは、「子」を頭上に高く上げている図象です。bは、「子」を抱きかかえている図象です。「高い、高い」をしたり、「だっこ」しているように見えます。ところで、「子」の字は、前回に説明したように、元来は、赤ん坊の形ではなく、殷王朝の王家の姓です。ですから、a bは、王家を推戴し、補翼する家というのが本義のようです。しかし、周時代には「子孫」の語が用いられ、家の後を嗣ぐ子や孫の意味に使っています。c dは、西周時代の金文に使われている「保」の字です。「子」の下に曲がった線が書いてあり

ます。bの腕を曲げたところがこのような線で残ったものと思われます。dの「子」の上にあるのは玉です。中国では古代から玉を尊重してきました。人の魂を宿す大切なものと考えていたようです。すなわち、「保」の字は、子を大切に保護するという意味を表した文字(会意文字)です。西周時代の金文では、「(宝物のように大切に)保つ」意味の動詞で使っています。又、「大保」という王家の祭政を保持伝承する官職名に使ったり、人名に使ったりしています。やがて、この字の意味が一般化して、ある状態を「保つ」意味に使い、「保育」「保母」「保健」のように用いたり、「保護」「保管」「保持」「保守」「保証」「保障」「保身」「保全」「保存」「保有」のように広く用いられるようになりました。eは、篆書体です。「子」の左右に線が付いています。左側の線は、後から付いたもので、本来なかったものだとことが分かります。それが、fの楷書体にも左右の点として伝えられ、「ホ」の字のように書きました。今では、この部分を「木」に書き、上を「口」に書きますので、「子」の形が見えなくなってしまいました。



一人暮らしで感じるのは「人のありがたさ」

沖縄から植草学園に、
外間さんの生活を紹介します。

植草学園大学を知ったのは、webサイトです。早速資料を取り寄せて見てみると、とても興味をひかれました。

なかでも一番関心をもったのは、私の夢は理学療法士になることですが、植草学園大学では理学療法士の国家試験で、とても重要な基礎知識の科目に力をいれていることでした。また、先生の人数も多く、勉強をするうえでサポートがしっかりしているようだったので、植草学園大学で学びたいと強く思い、受験しました。

私は今、大学近くで一人暮らしをしています。

生活をするうえで身の回りのことを一人でやらなければいけないへんさがありますが、責任感を持つことで自分のためになり、逆に楽しさもあります。そして、一人暮らしをして一番感じることは「人のありがたさ」です。親のありがたさであったり友達のありがたさなどですが、一人暮らしをする以前より、そのことをとても強く感じます。一人暮らしは、ほんとうに自分を大きく成長させてくれるものだと感じます。

私の得意料理は、沖縄出身ということもあり「ゴーヤーチャンプルー」です。親からたまにゴーヤーが送られてきた時に作ります。

私の元気の源です！

外間 紗知さん

沖縄県・糸満高等学校出身
大学 保健医療学部 理学療法学科1年



理学療法士をめざす外間さんの1年次前期時間割

	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1時間 9:20~10:50	文章表現演習		特別支援教育概論	中国語I	人間関係論	
2時間 11:00~12:30	コンピュータ演習I	英語I	物理学		理学療法概論	
3時間 13:20~14:50		解剖学	化学	政治学	生理学	
4時間 15:00~16:30	体育I	解剖学	基礎理学療法 見学実習セミナー	リハビリテーション概論	生理学	
5時間 16:40~18:10	心理学		基礎理学療法 見学実習セミナー	情報科学		

1年次後期時間割 後期になると実習が多くなります！

	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1時間 9:20~10:50			コミュニケーション演習	中国語II		基礎理学療法 見学実習セミナー
2時間 11:00~12:30	生物学	体育II	英語II		基礎理学療法	
3時間 13:20~14:50		統計学		理学実習	基礎理学療法実習	
4時間 15:00~16:30	体育I	解剖学実習		理学実習	基礎理学療法実習	
5時間 16:40~18:10		解剖学実習				

サークル紹介

*アウトドアサークル「Ag2」

保健医療学部 理学療法学科2年

代表 長田 真弥

こんにちは!!アウトドアサークル「Ag2」です。主な活動内容は夏にBBQ(バーベキュー)、ビーチバレー、冬はスノーボードやスキーなどの活動を通して、メンバーの交流を深めています。

今年の夏のBBQは、神奈川県横浜市の猿島という無人島へ合宿に行き、BBQはもちろん島内を冒険したり、ビーチバレーをして盛り上がりました。

冬には東北・信越地方へのスキー&ス

ノーボードの合宿を予定しています。

現在、大学と短大の学生約40名で活動しています。学部や学年の垣根なく、友達もたくさんできます。ぜひ一緒に楽しく活動しましょう！



*軽音楽サークル「楽-relax」

発達教育学部 発達支援教育学科2年

部長 荒川 絃美

こんにちは。植草学園大学で軽音楽サークル「楽-relax」の部長をしている荒川です。主な活動は文化祭でのライブ！部室で自由に練習！昼休みのプチライブ！高校の文化祭に演奏に行ったりもしています！ちなみに部室にはエアコン完備！個人的に土禁にしてじゅうたんを敷きました！ゴロゴロできて快適です。

先日、植草学園大学附属高校の文化祭ライブへOGとして出演させていただきました。

ました。見に来てくれた方、アリガトウ(〇〇)

11月21日・22日は大学祭です！ここでも演奏するので見に来てください！



私のお気に入りの1冊

『ティファニーで朝食を』

著: トルーマン・カポーティ 訳: 村上春樹

ニューヨークの片隅で度が過ぎたほど自由気ままに生きているホリー・ゴライトリー。彼女を取り巻く個性的な登場人物。ある日、彼女のアパートに引っ越してきた作家志望の青年、ポールに少しずつ心を惹かれていく。

私がお勧めしたい一冊は、ヘパバーン主演で映画にもなっている、『ティファ

ニーで朝食を』です。私にとってこのお話の一番の魅力はホリーの自由な性格です。彼女の名刺の住所は「旅行中」、猫には名前をつけない。誰にも束縛されず、誰も束縛することのない彼女の生き方は、彼女自身を魅力的にしているのだと思います。

また、私はこの本の訳をしている村上

春樹さんがとても好きです。

彼の独特な世界観で訳されたこの本は、映画などでストーリーを知っている方も、新鮮な気持ちで読むことができます。

勉強に疲れたとき、気分転換には是非一度読んでみてください。



平成20年度決算の概要

1. 資金収支計算書

収入の部では、大学が開学初年度で、十分な広報活動ができず、定員を確保できなかったため「学生生徒納付金収入」に予算と2億8千万円の差異が生じました。「前受金入」についても約3億円の差異が生じましたが、これは大学に加え、短大の地域介護専攻の定員割れが続いていることによります。しかし、全体では前年度より入学者数が増え、収入の部の合計は3千5百万円の増額となりました。

「その他の収入」については、施設拡充引き当て資産からの繰入れ収入が4億円あり約10億円の決算額となりました。また、職員宿舍用地などの売却があり、「資産売却収入」に9千2百万円を計上しました。

2. 消費収支計算書

支出の部では、特別手当などを抑制し、「人件費支出」が予算を約1千7百万円下回りました。「教育研究経費」は教育研究に関わる支出を全般に多くしたことにより、2千百万の増額となっています。

「管理経費支出」では、広報費が1千2百万ほど増額となり、予算との差異が大きく生じました。「施設関係支出」は大学図書館の建築工事費と植草弁天保育園設置準備に伴う校舎改修工事費、高校図書館の改修工事費であり、差異は保育園設置の修費5千5百万円が主なものです。

3. 貸借対照表

有形固定資産は、「建物」が約4億1千万円増となり、全体では約4億5千万円増の79億3千万円となりました。その他の固定資産は、「施設拡充引当特定資産」が4億円の減となり、全体が約2億3千万円となっています。流動資産は、「現金預金」が約5億円の減、有価証券が約2千万円の減と

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	835,643	人件費支出	1,207,519
手数料収入	20,006	教育研究経費支出	248,665
寄付金収入	10,234	管理経費支出	140,361
補助金収入	340,292	施設関係支出	581,566
資産運用収入	9,073	設備関係支出	131,102
資産売却収入	92,113	その他の支出	620,188
事業収入	49,438		
雑収入	31,955		
前受金収入	290,860		
その他の収入	1,008,969		
資金収入調整勘定	△302,278	資金支出調整勘定	△44,608
前年度繰越支資金	1,704,321	次年度繰越支資金	1,205,838
収入の部合計	4,090,632	支出の部合計	4,090,632

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金	835,643	人件費	1,205,205
手数料	20,006	教育研究経費	473,846
寄付金	13,824	管理経費	167,080
補助金	340,292	資産処分差額	11,573
資産運用収入	9,073		
資産売却差額	69,931		
事業収入	49,438		
雑収入	31,955	消費支出の部	1,857,706
帰属収入合計	1,370,166	当年度消費支出超過額	764,759
基本金組入額合計	△277,220	前年度繰越消費支出超過額	564,964
消費収入の部合計	1,092,946	翌年度消費支出超過額	1,329,724

なり、全体では約14億円となりました。資産の部の合計は、約4億6千万円の減で約95億7千万円となります。

基本金は、第2号基本金であった4億円が第1号基本金に組み入れられ、約103億3千万円となり、全体では約2億8千万円増の約104億8千万円となりました。

(単位:千円)

資産の部			負債の部				
科目	H20年度	H19年度	増減	科目	H20年度	H19年度	増減
固定資産	8,163,458	8,112,361	51,097	固定負債	23,620	25,934	△2,314
有形固定資産	7,930,187	7,479,359	450,828	流動負債	397,806	364,242	33,564
土地	2,035,188	2,035,653	△465	負債の部合計	421,426	390,176	31,250
建物	4,888,919	4,477,477	411,442	第1号基本金	10,328,144	9,650,924	677,220
その他の有形固定資産	1,006,080	966,229	39,851	第2号基本金	0	400,000	△400,000
その他の固定資産	233,271	633,002	△399,731	第3号基本金	50,000	50,000	0
施設拡充引当特定資産	0	400,000	△400,000	第4号基本金	100,800	100,800	0
第3号基本引当預金	50,000	50,000	0	基本金の部合計	10,478,944	10,201,724	277,220
その他の固定資産	183,271	183,002	269				
流動資産	1,407,188	1,914,574	△507,386	翌年度繰越消費支出超過額	1,329,724	564,964	764,760
現金預金	1,205,838	1,704,321	△498,483	消費収支差額の部合計	△1,329,724	△564,964	△764,760
その他の流動資産	201,350	210,253	△8,903	負債、基本金、消費収支差額の部合計	9,570,646	10,026,936	△456,290
資産の部合計	9,570,646	10,026,936	△456,290				

「私立学校法」の平成17年4月1日付け改正によって、事業計画、決算および事業の実績を毎年評議員会に報告し、その意見を求めることが義務づけられました。本学ではさる3月27日開催の理事会で「平成21年度事業計画および予算」、また5月21日開催の理事会で「平成20年度事業報告および決算」について協議した結果、いずれも承認されましたので、本号でまとめて公開します。なおこれらは本学ホームページでも掲載する予定です。

U-heart Vol.3 2009 October

植草学園の広報誌「U-heart」第3号のテーマは「Support」。このコトバの意味は、「支えること」、「支援すること」です。本学園は、学生はもちろん地域の皆様をはじめとする、全ての人をサポートするために日々努力しています。

平成21年10月1日オープン植草学園大学相談支援センターや公開講座の開催、弁天保育園の開園等で地域の皆様をサポートしていきたいと取り組んでおります。また、文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラムの採択をはじめ、キャリア支援、健康管理、実習支援等の学生支援を行いながら、将来、園児や児童、障害者や高齢者をサポートしていただけるような人材に育つ

てくれるよう、学生を全力サポートしております。ただ、サポートすることは、それほど簡単ではなく、「人の役に立ちたい！」を実現することは生易いものではありません。だから、学生にはその若いパワーを学問にも、サークル活動にも、ボランティア活動やバイト、遊びにも全力で取り組んでほしいと思っています。

「私はこうなりたい」というあなたの夢を熱く語り合おう！夢で終わらせませんので…。今回はサポートをメインテーマにし、他にも学生生活や教員紹介、学園間連絡など、植草学園の魅力をお伝えできたと感じています。また、広報誌発行に協力していただいたすべての皆様に、出来栄はいかがでしょうか？ 最後になりましたが、忙しい中、広報誌発行に協力していただいたすべての皆様に、編集委員を代表して感謝申し上げます。 広報誌編集委員 村上仁之

Staff
U-heart 編集委員会
編集委員長・長谷川修治 副委員長・井口ひとみ
村上仁之/相模友子/植草真歩/柴田浩代

編集協力・製作
アートディレクター トランスアクト/高田嘉幸 取材・編集 空全舎/長澤 立
撮影 アポロ創研株式会社 DTP TSY/林 猛夫 印刷 相和印刷株式会社

ご寄付のお礼	
6月より植草学園教育研究振興資金への寄付をお願いしてまいりましたところ、多くの皆様からご寄付を賜りました。	
引き続き募集を行っておりますので、何卒よろしくお願ひいたします。	

- 植草学園教育研究振興資金
寄付者ご芳名簿
(平成21年9月30日現在)
- 白井 日出男様
 - 荒井 昭雄様
 - 寒川 英希様
 - 山崎 進様
 - 島取 治男様
 - 小林 正治様
 - 若宮 弘子様
 - 但野 正弘様
 - 中村 宏治様
 - 岡田 泰子様
 - 岡本 悠里様
 - 鈴木 はるか様
 - 朝倉 利忠様
 - 鹿倉 ひろみ様
 - 天野 峰之様
 - 河野 功様
 - 川口 学様
 - 渡邊 仁様
 - 中島 富士夫様
 - 馬瀬川 稔啓様
 - 山本 博之様
 - 長井 伸興様
 - 吉田 洋人様
 - 安藤 好江様
 - 黒澤 宣英様
 - 野村 勝巳様
 - 榎本 勇一様
 - 宮業 敏文様
 - 阿部 美幸様
 - 志村 由紀夫様
 - 株式会社吉井自動車工業様
 - 株式会社千葉ユニホームセンター様
 - 株式会社スタジオ・チェック様
 - 光工商株式会社様
 - 直井 文弘様
 - 佐藤 忠男様
 - 鶴岡 正様
 - 花岡 まゆみ様
 - 五十嵐 正人様
 - 永江 太郎様
 - 名古屋 恒彦様
 - 荒井 弘様
 - 杉山 法子様
 - 浜本 葉子様
 - 大塚 ふく様
 - 中島 千賀子様
 - 桑原 逸美様
 - 江田 克巳様
 - 廣橋 比刀美様
 - 関 美和子様
 - 山崎 忠義様
 - 水原 久栄様
 - 野口 芳宏様
 - 木下 勝世様
 - 藤田 俊明様
 - 齋藤 代彦様
 - 岩本 義浩様
 - 西村 正司様
 - 小泉 佳右様
 - 橋本 誠様
 - 桑田 良子様
 - 佐藤 慎二様
 - 黒田 清人様
 - 布居 深雪様
 - 高野 良子様
 - 中村 久美子様
 - 齋藤 基一郎様
 - 漆澤 恭子様
 - 櫻間 右多様
 - 桑名 俊一様
 - 山田 純子様
 - 根本 薫雄様
 - 亀井 かおる様
 - 若栗 利代子様
 - 松本 晃一様
 - 中坪 蘭子様
 - 浅川 誠一様
 - 高倉 勝美様
 - 松戸 弓子様
 - 川崎 英敏様
 - 柳 英子様
 - 手塚 千俊様
 - 三上 眞人様
 - 野呂 定夫様
 - 平石 一利様
 - 松本 和江様 (順不同)

スカラシップ制度入試

勉強したい！植草学園大学で
夢をかなえたい！を応援します！
植草学園大学には入学試験の成績優秀な者に対し、
入学金を全額免除する制度があります。



一般入試A日程・大学入試センター試験利用入試A日程における**成績優秀者**
(合格者の成績上位10%の者)に対し、**入学金を全額免除**します。

対象者

一般入試A日程・大学入試センター試験利用入試A日程の受験者の他、AO入試・推薦(公募制・指定校制)入試で合格し、手続を完了した者も再度受験することによってスカラシップ制度入試にチャレンジすることができます。

対象	出願	選考方法
一般入試A日程 センター利用A日程 受験者	出願した 全ての受験者が自動的にスカラシップ制度入試の対象 です 一般入試・センター利用入試用の出願書類を提出	●一般入試A日程：指定教科の試験・面接 ●センター利用A日程：指定教科・科目の成績のみ
AO入試・推薦入試の合格者 (手続完了者)で スカラシップ制度入試 受験する者	スカラシップ制度入試を受験するために、 再度 志願票を取り寄せて提出 ※志願票の所定欄に既に合格した際の 受験番号を記入 ※志願理由書・調査書は不要 入学検定料(受験料) 不要 一般A 35,000円 センター利用A 23,000円	●一般入試A日程：指定教科の試験のみ ※面接は行いません 面接は既に受験されたAO入試・推薦入試時の 評価で判定します ●センター利用A日程：指定教科・科目の成績のみ

**合格者の
成績上位10%
入学金
全額免除**

スカラシップ制度入試合格者には「スカラシップ制度入試合格」と記載した選考結果通知(合格通知)を郵送します。

※授業料減免ではありませんので、スカラシップ制度入試合格者も授業料は一般の学生と同額を納付することになります。

■平成22年度入学試験日程

※詳細は入学試験要項でご確認ください。

●一般入試 [大学・短大]

A日程 出願手続期間： H22/1/14(木)～1/26(火)
試験日： 2/ 3(水)
選考結果通知： 2/ 5(金)
入学手続期間： 2/ 5(金)～2/12(金)

B日程 出願手続期間： H22/2/16(火)～2/25(木)
試験日： 3/ 4(木)
選考結果通知： 3/ 6(土)
入学手続期間： 3/ 6(土)～3/15(月)

●選考方法

大学 発達教育学部 国語(古文・漢文を除く)・面接(10分)
保健医療学部 国語(古文・漢文を除く)、英語(英語Ⅰ・英語Ⅱ)、
理科(物理Ⅰ・化学Ⅰ・生物Ⅰ 各4問計12問から4問を選択)
から2教科・面接(10分)
※理科・物理Ⅰ・化学Ⅰ・生物Ⅰのいずれかを履修して
いれば解答が可能です。

短大 地域介護福祉専攻 面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)
児童障害福祉専攻 面接(10分)・国語(古文・漢文を除く)

●大学入試センター試験利用入試 [大学のみ]

A日程 出願手続期間： H22/1/ 5(火)～1/15(金)
試験日： 大学入試センター試験日
選考結果通知： 2/12(金)
入学手続期間： 2/12(金)～2/19(金)

B日程 出願手続期間： H22/2/16(火)～2/25(木)
試験日： 大学入試センター試験日
選考結果通知： 3/ 6(土)
入学手続期間： 3/ 6(土)～3/15(月)

●選考方法

発達教育学部 ●国語(近代以降の文章)
●地歴、公民、数学、理科、外国語から1科目
※英語はリスニングなし
※本学における個別試験は課さない

保健医療学部 国語(近代以降の文章)、数学、理科、外国語(英、独、仏)
から2教科2科目
※英語はリスニングなし
※本学における個別試験は課さない

●お問い合わせ・ご相談はお気軽に

植草学園大学 植草学園短期大学

●入試・広報室 Tel. 043-239-2600 (直通)

詳しくは

携帯サイトへGO!

学校法人 植草学園 〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3 Tel. 043-233-9031(代) Fax. 043-233-9088 URL. <http://www.uekusa.ac.jp>

